

平成26年度全国学力・学習状況調査結果の概要【小学校】

鳥取市教育委員会

平成26年4月22日に、すべての小学校6年生を対象に実施された全国学力・学習状況調査について、鳥取市の概要をお知らせします。この調査により測定できる学力は一部ではありますが、児童の学力・学習状況を把握する資料として活用できます。

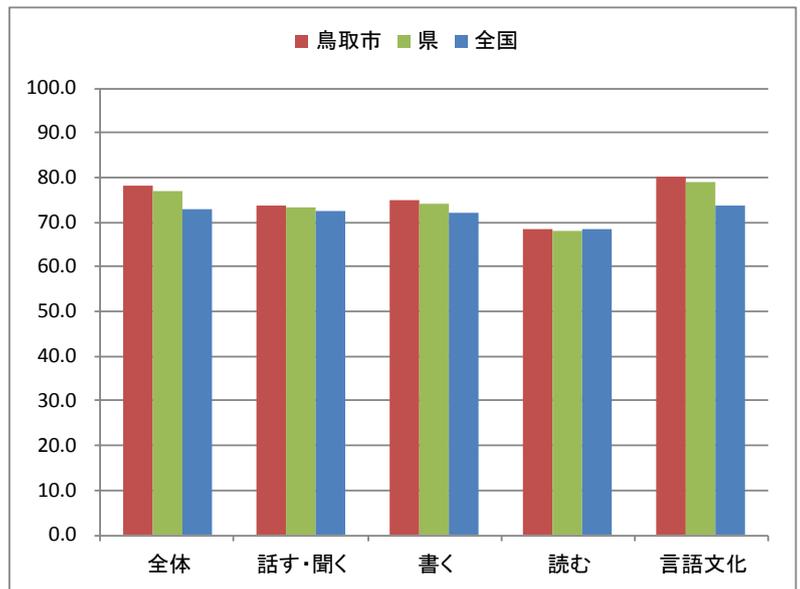
教科に関する調査から 一 国語・算数（A〔知識〕・B〔活用〕）

※ 表及びグラフの数値は、すべて平均正答率(%)を表しています。

国語A	鳥取市	県	全国
全体	78.2	77.0	72.9
話すこと・聞くこと	73.6	73.4	72.4
書くこと	74.8	74.0	72.2
読むこと	68.5	68.2	68.5
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	80.3	78.8	73.7

国語A〔主として「知識」に関する問題〕

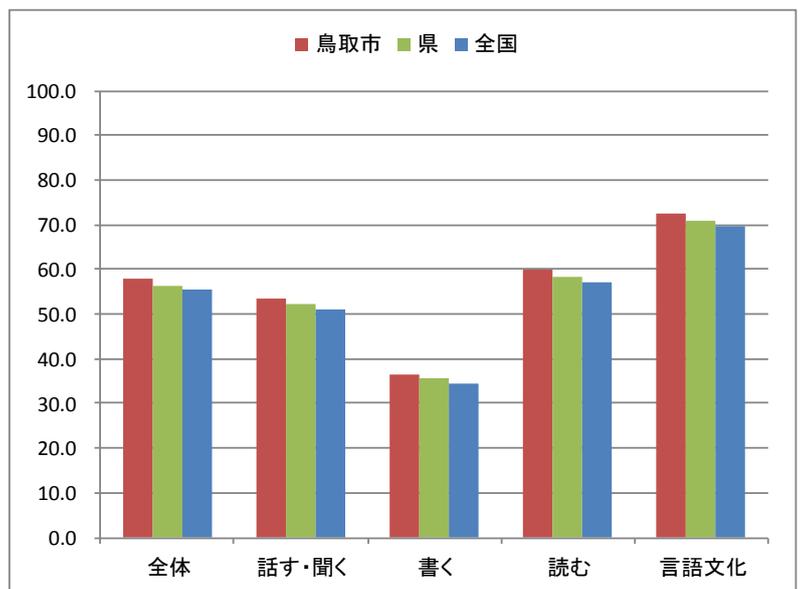
○すべての領域等において、全国平均と同じまたは上回っています。特に、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」において全国平均を大きく上回っています。



国語B	鳥取市	県	全国
全体	57.9	56.5	55.5
話すこと・聞くこと	53.6	52.3	51.2
書くこと	36.4	35.5	34.4
読むこと	59.8	58.3	57.3
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	72.7	71.1	69.8

国語B〔主として「活用」に関する問題〕

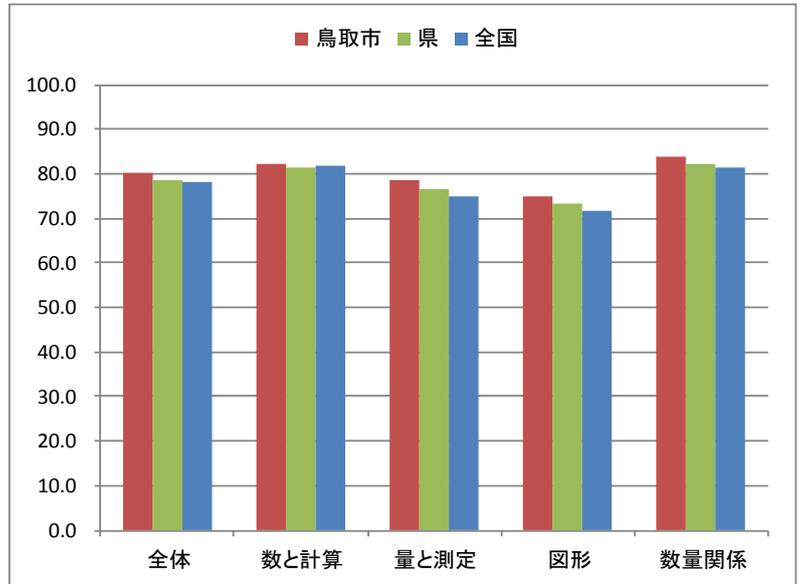
○すべての領域等及び問題において、全国平均を上回っています。
 ・すべての問題において、無解答率が全国平均を下回っており、最後まで解答しようとする意欲が伺えます。



算数A	鳥取市	県	全国
全体	80.1	78.6	78.1
数と計算	82.3	81.3	81.8
量と測定	78.7	76.4	74.8
図形	75.1	73.5	71.8
数量関係	83.8	82.2	81.3

算数A〔主として「知識」に関する問題〕

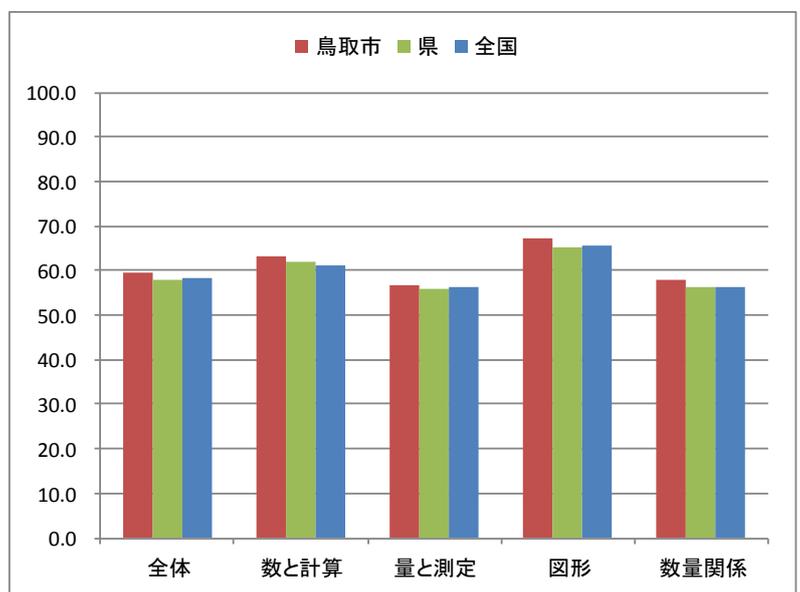
○すべての領域において、全国平均とほぼ同じまたは上回っています。



算数B	鳥取市	県	全国
全体	59.4	58.1	58.2
数と計算	63.3	62.0	61.3
量と測定	56.9	55.8	56.5
図形	67.2	65.1	65.7
数量関係	58.1	56.5	56.2

算数B〔主として「活用」に関する問題〕

○すべての領域において、全国平均とほぼ同じまたは上回っています。



児童質問紙調査から ―学習習慣や生活習慣などに関する質問―

※ 割合は、肯定的な回答(「あてはまる」「どちらかといえば、あてはまる」の合計)を表しています。

- 9割以上の児童が、「朝食を毎日食べる」「毎日同じくらいの時刻に起きる」と回答しています。
- 9割以上の児童が、「学校のきまりを守る」「友達との約束を守る」「人の気持ちが分かる人間になりたい」「いじめはいけない」「人の役に立つ人間になりたい」と回答しています。
- 9割以上の児童が、「ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある」と回答しています。「難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦する」「自分にはよいところがあると思う」の項目についても、全国平均を上回っています。「将来の夢を持っている」と回答した児童の割合は全国平均とほぼ同じです。
- 9割以上の児童が、「友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができる」と回答しています。
- 9割以上の児童が、「国語・算数の勉強は大切だ」「算数の学習内容は将来役に立つ」と回答しています。ただ、「算数の勉強は好き」の項目については、全国平均をやや下回っています。
- 家庭学習については、9割以上の児童が「宿題をする」と回答しています。「復習をする」「自分で計画を立てて勉強する」の項目についても、全国平均をかなり上回っています。
- 「今住んでいる地域の行事に参加する」と回答した児童の割合は全国平均をかなり上回っていますが、「地域や社会をよくするために何をすべきか考える」の項目については、全国平均をやや下回っています。